

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

2026年3月実施分

施設名: にじいろクラスフラット越谷

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか				スペースの確保は充分できている。
	②	職員の配置数は適切であるか				基準通りである。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか				事業所内のバリアフリー化を行った。
業務 改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか				全員で行えるよう、決定事項や課題は必ず共有している。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか				日々サービス提供で子どもや保護者の意向を、課題としてとらえて行くようにしている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか				している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか				外部評価の実施なし。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか				研修や勉強会は以前より増えた。
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか				面談等で意向確認をし作成。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか				運動やスポーツの活動を行うことを標準化。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか				定期的に活動内容について意見をだしあっている。マンネリ化防止。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか				している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか				している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか				子供たちの様子で、静養や集団活動と参加する内容を変えている。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか				ミーティングやLINEグループで行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか				次の日までに行っている。

	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか			デイトと業務日誌、LINE共有にて。
	⑱	定期的にもonitoringを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか			相談支援事業所とのかわりが多くなったので、以前より回数が増えた。
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか			行うように意識している。
関係機関や保護者と連携関係機関や保護者と連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか			都度選抜し行っている。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか			デイサービスから学校へ下校時間確認を行うも、安全の観点から知る事が出来ないため、主に保護者である。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			該当者なし。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか			保護者より情報収集を行う。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供しているか			依頼があった際は行っている。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか			連携を行っている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			公園で一緒に遊ぶ事がある。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			今後機会があれば参加する。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか			共通理解が出来る様努力している。
保護者へ説明責任	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			可能な範囲である。
	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか			契約時や受給者証の内容が変わった等、都度おこなっている。
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか			相談業務も行っている。

仕 等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			保護者会の実績はない。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか			責任者又は担当者から適切な対応がとれるように整備している。
非 常 時 等 の 対 応	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか			HPやLINEで写真を送ったりし、様子がわかるようにしている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか			している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか			している。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			今のところできてない。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			しているが、周知回数を増やしていく。
	③⑨	非常災害に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか			実施している。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか			行っている。
④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			身体拘束はしない。	
④③	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			該当者なし。	
④④	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			している。	